

令和 7 年度公共交通スマートチャレンジ月間の取組結果について

岩手県公共交通利用推進協議会（会長：岩手県知事）では、公共交通の利用推進及びCO₂の排出抑制を図るため、公共交通機関の積極的な利用や、車とのスマートな使い分けなどに挑戦する「公共交通スマートチャレンジ月間」を実施し、多くの県民の皆様にご参加いただきました。

今後も、「ムリなく」、「できる範囲」で公共交通を利用していきましょう。

1 公共交通スマートチャレンジ月間の概要

(1) 実施期間

令和 7 年 9 月 1 日（月）～10 月 31 日（金）〔61 日間〕

(2) 参加対象

岩手県内の趣旨に賛同する事業所（企業・団体・官公庁等）及び個人

(3) 取組内容

日常の生活行動に合わせて、「ムリなく」、「できる範囲」で、以下の取組にチャレンジ！

区 分	取 組 例
通勤・仕事中の 「スマートチャレンジ」	○ 鉄道やバス、自転車・徒歩など環境にやさしい交通手段で通勤する。 ○ 出張等で出かける際に鉄道やバスなど環境にやさしい交通手段を利用する。
私生活での 「スマートチャレンジ」	○ 買い物やレジャー等で出かける際に、遠方は鉄道やバス、近隣は自転車・徒歩など環境にやさしい交通手段を利用する。
ドライブ中の 「スマートチャレンジ」	○ 通勤・仕事中や私生活において自動車を利用する際に、エコドライブを実践する。

2 取組結果

参加者数：164 事業者等（うち事業所 127、個人 37）〔前回と比べて 4 事業者等増加〕

3 トピック

「バスの日まつり」内のステージイベントにおいて PRするとともに、交通関係事業者が実施するイベント等でチラシの配布を行いました。



参加者募集！

公共交通スマート チャレンジ月間

【公共交通スマートチャレンジ月間って？】
日常生活に合わせて、鉄道・バスなどの公共交通機関と車の
スマートな使い分けにチャレンジする取組です。

取組期間 令和 7 年 9 月 1 日(月)～10 月 31 日(金)
参加対象 岩手県内の趣旨に賛同する事業所及び個人

■どんなことをすればいいの？

- ・自家用自動車による通勤から、鉄道やバス、自転車・徒歩など環境にやさしい交通手段で通勤する。
- ・出張等で出かける際に鉄道やバスなど環境にやさしい交通手段を利用する。
- ・会議等を行う際は鉄道やバスなどを利用した参加が可能となるような時間を設定する。
- ・買い物やレジャー等で出かける際に、鉄道やバスなどの公共交通機関を利用する。

参加登録後は参加者が自主的に
公共交通の利用等に取り組みはOK！

《過去参加者による取組事例》

- ・通勤や仕事中の移動に自動車以外を利用するよう依頼し、実施回数や距離を報告してもらった。
- ・ノー残業デー等との取組と連動することで、気軽に公共交通機関を利用できるようにした。
- ・休日に電車を利用して出かけたことにより、子供に電車の乗り方を教えることができた。

参加方法は裏面をご覧ください。